

パッシブコントローラフルキット WP-907PC

組立説明書

Ver.1



- ・お手持ちのパワーアンプと組み合わせることにより入力機器3系統の切換えが可能になります
- ・出力も3系統備えていますのでパワーアンプと同時に「サブウーファー用ローパスフィルター」や「チャンネルデバイター」を接続すればマスターボリュームとして(コントロールセンターとして)使用することができます

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●主な仕様

- ・入力 LINE 3系統(RCAピンジャック)
- ・出力 LINE 3系統(RCAピンジャック)
- ・ボリューム 10KΩ(Aカーブ) 2連
- ・ロータリースイッチ ショーティングタイプ
- ・外形寸法 幅110mm 高さ60mm 奥行き150mm(突起部除く)
- ・重量 590g

●必要な工具

- ・プラスドライバー No-1
- ・六角レンチ 2mmおよび2.5mm

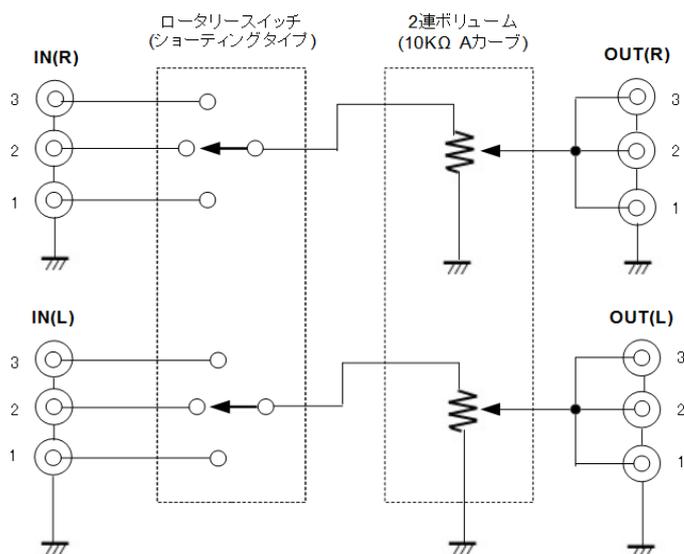
●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外觀等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

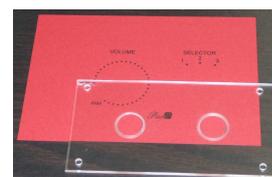
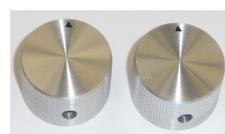
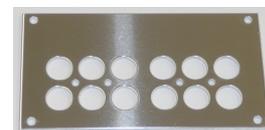
販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL(06)6644-4447 FAX(06)6644-4448

●回路図

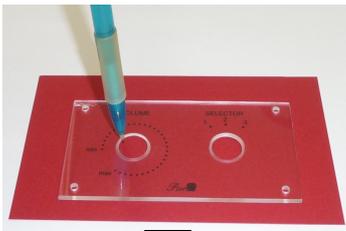


●このキットに含まれるパーツ

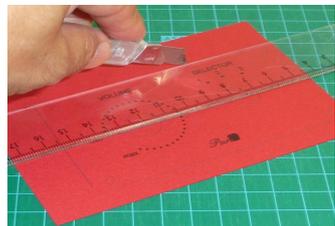


●組立て方

①「着せ替えパネル」を作ります

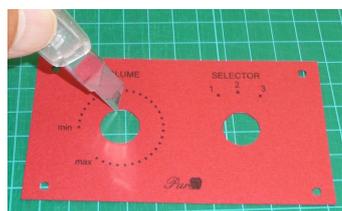


- ・着せ替えパネル用紙の上にアクリルパネルを置きます
- ・アクリルパネルの穴位置と着せ替えパネル用紙の印刷位置(ボリューム外周の丸い点線など)を合わせます
- ・パネル周囲と丸穴計6カ所を鉛筆でマーキングします



- ・カッターナイフで周囲をカットします

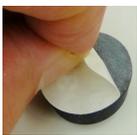
少し小さめにカットするのがコツです



- ・丸穴をカットします(6カ所)
- 少し大きめにカットするのがコツです

「着せ替えパネル」はサンプルが1枚付属していますが、パソコンと色画用紙でお好きなデザインのパネルを制作することが可能です。お気に入りの写真をはさんだり、手書き文字にするのも味わいがあると思います。気分にあわせてカンタンに交換できますので「着せ替えパネル」と命名しました。

②ゴム足を取付けます



シールをはがして



四隅に貼り付けます

アルミケースは同じものが2個はありますが、どちらを使用してもOKです

③リアパネルを取付けます



- ・保護シールをはがします



- ・アルミケースにネジ止めます(2カ所)
- 丸穴がたくさん開いている方を下側にします

短い方のネジ(M3×6mm)を使用します。最後まで締めず、少しゆるめにしておきます

六角レンチ(2.5mm)

④基板を取付けます



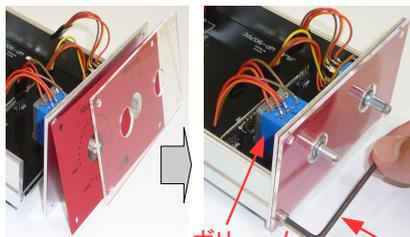
基板をアルミケースの「スリット(溝)」に挿し込みます(RCAジャック側から)



RCAジャック固定ネジ(M2.6×8)でリアパネルと基板を固定します(4カ所)。その後、ゆるめになっていたパネル取付ネジを最後まで締め付けます

プラスドライバーNo.1

⑤フロントパネルを取付けます



ボリューム 六角レンチ(2.5mm)

- ・「フロントパネル」「着せ替えパネル」「アクリルパネル」の3枚を重ねてネジ止めします(2カ所)
- ボリュームを左側にします

長い方のネジ(M3×10mm)を使用します

⑥ツマミを取付けます



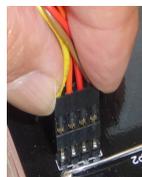
六角レンチ(2mm)

- ・ツマミをネジ止めします(2カ所)

ツマミの矢印と着せ替えパネルの印刷位置を合わせながら締め付けます

アクリルパネルとツマミとの間に1mmくらい隙間ができるようにします

⑦配線します



コネクターをつまんでピンに挿し込みます



リード線の「色」の向きを写真と合わせてください

⑧もう一枚の「アルミケース」を被せてネジ止めすれば完成です

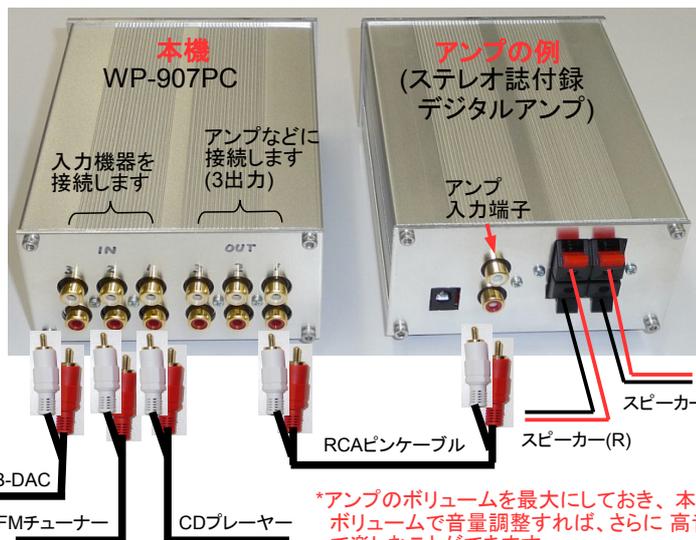


- ・フロントパネルには長いネジ(M3×10mm)を、リアパネルには短いネジ(M3×6mm)を使用します



*リアパネルには油性フェルトペンなどでマーキングをしておくと配線のときに迷うことがなくなります

●アンプとの接続のしかた



*アンプのボリュームを最大にしておき、本機のボリュームで音量調整すれば、さらに高音質で楽しむことができます